



2021年10月1日
株式会社サイフューズ

株式会社サイフューズ、太陽ホールディングス株式会社及び日立グローバルライフソリューションズ株式会社とのパートナーシップに基づき、再生・細胞医療分野における製品製造を加速

このたび、サイフューズと細胞製品の製造に関する包括的パートナーシップ契約を締結している太陽ホールディングス株式会社（本社：東京都豊島区、代表取締役社長：佐藤 英志、証券コード：4626。以下「太陽 HD」）の子会社である太陽ファルマテック株式会社（本社：大阪府高槻市明田町、代表取締役社長：佐藤 英志。以下「太陽ファルマテック」）が、新たに細胞製品製造施設を2021年9月28日（火）に竣工しました。



太陽ファルマテック高槻工場外観



太陽ファルマテック高槻工場
の内観

詳細は、太陽 HD のプレスリリース<http://www.taiyo-hd.co.jp/jp/news/>からご覧いただけます。

本施設には、日立グローバルライフソリューションズ株式会社（取締役社長：谷口 潤。以下「日立 GLS」）がサイフューズと共同で構築した、コンパクトかつシームレスな製造設備「次世代モジュール型 CPC」が導入されています。

空気の質の制御という日立 GLS が培ってきた独自の技術が搭載されたこの「次世代モジュール型 CPC」は、既存の工場環境内に、短期間で高機能かつ省電力な CPF を構築することが可能な新製品で、グローバルにも対応可能であり、今後の再生・細胞医療分野（以下「本分野」）の発展に貢献することが期待されます。

詳細は、日立 GLS の Web サイト「次世代モジュール型 CPC」

<https://www.hitachi-gls.co.jp/products/cpc/module/>からご覧いただけます。

サイフューズでは、現在、バイオ 3D プリンタ（製品：「Regenova®」・「S-PIKE®」）及びバイオ 3D プリンティング技術を活用し、細胞のみで作製した細胞製神経導管や細胞製人工血管の臨床試験を実施するなど、革新的な再生医療等製品を新たな治療法の選択肢として患者さまへお届けすることを目指し、実用化に向けた開発に取り組んでおります。

太陽ファルマテックでは、これまでにない「次世代モジュール型 CPC」を備える本施設の本格稼働により、これまでの医薬品のラインナップに加え、本分野の様々な細胞製品の受託製造が拡大することが期待されております。

今後、サイフューズでは、革新的な再生医療等製品をはじめとした新たな細胞製品の製造・販売体制の構築を加速してまいります。

さらに、サイフューズは今後も様々な企業の皆様とのパートナーシップのもと、国内及びグローバル展開を進め、先端医療の開発現場へ新たな価値をご提案するとともに、本分野の成長拡大、今後の新産業の創出と市場発展を目指してまいります。

【会社説明】

サイフューズは、人工足場材料を使用せず細胞のみで立体的な組織を作製する独自の基盤技術（バイオ 3D プリンティング）を自動化・搭載したバイオ 3D プリンタ「Regenova®（製品名：レジェノバ）」及び「S-PIKE®（製品名：スパイク）」を開発・販売するとともに、この基盤技術を活用した 3D 細胞製品の各種受託を行っております。

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社サイフューズ 経営管理部

所在地：〒113-0033 東京都文京区本郷 2-27-17

Tel：03-4455-7872

Email：info.jp@cyfusebm.com

URL：http://www.cyfusebio.com

以上